

慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法務研究科
Publication year	2016
Jtitle	慶應法学 (Keio law journal). No.34 (2016. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA1203413X-20160325--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

第34号

慶應法学

論 説

経済関係罰則ノ整備ニ関スル法律（昭和19年法4号）と会社法967条の罪

（取締役等の贈収賄罪 [利益収受等罪]）……………伊 東 研 祐

改正個人情報保護法の課題 ……………菅 原 貴与志

詐欺罪における処分行為と財産移転との直接性について……………荒 木 泰 貴

翻 訳

ドイツにおける刑事制裁 ……………フランチ・シュツレング

小池信太郎／監訳

藪中悠・濱田新・荒木泰貴・山田雄大・橋本広大／訳

講 義

所有権的担保……………マウロ・ブッサーニ

ミシェル・グリマルディ

高 秀 成／訳

リサーチペーパー

秩序に彩られる国家……………大 野 悠 介

慶應義塾大学法科大学院
（大学院法務研究科）